

第 3 期

秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

“住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト

令和 8 年 3 月

秦 野 市

目 次

第 1	総合戦略策定の趣旨・位置付け.....	1
1	「まち・ひと・しごと創生」とは.....	1
2	「第 3 期秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について.....	2
第 2	計画期間.....	3
第 3	市総合戦略の構成.....	4
第 4	目標設定と効果検証の仕組み.....	5
第 5	基本目標及び講ずべき施策に関する基本的方向.....	6
1	基本目標（プロジェクト）の体系.....	6
2	基本目標（プロジェクト）単位の具体的な取組・指標設定.....	7
3	基本目標（プロジェクト）単位の指標一覧.....	16

第1 総合戦略策定の趣旨・位置付け

1 「まち・ひと・しごと創生」とは

国では、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、将来にわたって活力ある社会を維持するため、平成26年（2014年）に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（以下「人口ビジョン」という。）」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

これを受け、地方公共団体においても、国の人口ビジョン及び総合戦略を勘案して、「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」を策定し、国と地方が一体となって総合的な取組を進めてきたところです。

近年では、国において、令和7年（2025年）6月に、「地方創生2.0基本構想」が閣議決定され、今後10年間を見据えた地方創生の方向性が定められました。さらに、この構想を踏まえた「地方創生に関する総合戦略～これまでの地方創生の取組のフォローアップと推進戦略～」が同年12月に閣議決定されました。

地方公共団体は、この「地方創生2.0基本構想」において、地方創生を現場で中心的に担う主体として関係者を巻き込んで取組を推進し、地方創生2.0の施策を力強く進めていくことが求められています。

「地方創生2.0」の概要

1 目指す姿

「強い」経済と「豊かな」生活環境の基盤に支えられる多様性の好循環が「新しい日本・楽しい日本」を創る

2 基本姿勢・視点

- 人口減少が続く事態を正面から受け止め、社会・経済が機能する対応策も講じる。住民の基本的な生活の維持、経済成長、公共サービス維持やインフラ整備、まちづくりなどで、民の力を最大限生かすべく、官民連携を更に推進。
- 地域社会のアンコンシャス・バイアス等の意識変革や魅力ある職場づくりにより、若者や女性が地方に残りたい、東京圏から地方に戻りたい／行きたいと思える地域をつくる。
- 多様な食や伝統産業、自然環境や文化芸術の豊かさといったそれぞれの地域のポテンシャルを生かして高付加価値化するとともに、地域産品の海外展開などにより、自立的な地方経済を構築する。
- AI・デジタルなどの新技術を徹底活用し、地方経済と生活環境の創生を実現する。GX・DXによって創出・成長する新たな産業の集積に向けたワット・ビット連携などによるインフラ整備を進める。
- 関係人口を生かし、都市と地方の間で人・モノ・技術の交流・循環・新たな結び付き、分野を越えた連携・協働の流れをつくる。
- 産官学金労言士等による主体的な取組と、全国津々浦々で地方創生が進むよう、好事例の普遍化と広域での展開を促進。

「地方創生に関する総合戦略」の政策目標

- | | | |
|---------|---------|------------------------------------|
| 【政策目標①】 | 強い経済 | ● 地域における高付加価値型産業創出
● 地域の人材力強化 |
| 【政策目標②】 | 豊かな生活環境 | ● 持続可能な生活インフラの実現
● 地域の暮らしの満足感向上 |
| 【政策目標③】 | 選ばれる地方 | ● 魅力が感じられる地方の実現 |

2 「第3期秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

第3期秦野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第3期市総合戦略」という。）は、「まち・ひと・しごと創生法」第10条に基づき、国及び神奈川県の実施計画を勘案し、「秦野市人口ビジョン（令和8年3月改定）」で示した将来展望や目指すべき方向性の実現に向け、重点的に取り組むプロジェクトをまとめたものです。

本市では、本格的な人口減少、少子・超高齢社会が到来し、まちづくりの転換期を迎えている中、秦野市総合計画はだの2030プラン（以下、「総合計画」という。）基本構想において、新たな都市像「水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市（まち）」を定め、その実現に向けたまちづくりに取り組んでいます。

特に、総合計画のリーディングプロジェクト「“住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト」（以下、「リーディングプロジェクト」という。）は、都市像の実現に向け、計画全体をリード（先頭に立って導く）し、誘導的、重点的に取り組んでいくプロジェクトです。

そのため、リーディングプロジェクトを第3期市総合戦略におけるプロジェクトとして位置付け、一体的に取り組むことにより、地域資源を生かした活力あるまちづくりを目指します。

総合計画はだの2030プラン後期基本計画
リーディングプロジェクト
『“住んでみよう・住み続けよう” 秦野
みらいづくりプロジェクト』



第3期総合戦略
基本目標（プロジェクト）

第2 計画期間

総合計画後期基本計画の実行期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間としています。

リーディングプロジェクトを第3期市総合戦略のプロジェクトとしていることから、総合計画の計画期間との整合を図るため、第3期市総合戦略の計画期間も、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

第3 市総合戦略の構成

1 プロジェクト（基本目標）

国総合戦略が定める政策分野を勘案して、第3期市総合戦略における政策分野を定め、5年後の基本目標を定めるとともに、その取組により「どのような成果を目指すのか」を示す最終的な成果指標として、重要目標達成指標（KGI※1）を設定しています。

KGIには、市民の主観的評価や意識変化を示す指標（定性的KGI（ウェルビーイング指標））と、客観的な数値で表すことができる指標（定量的KGI）をそれぞれ設定します。

なお、定性的KGI（ウェルビーイング指標）には具体的な数値目標を設定せず、本市の施策が市民の幸福度の向上に寄与しているかを経年的に捉えています。

2 講ずべき施策に関する基本的方向

基本目標を達成するために講ずべき施策の基本的方向を示しています。

3 具体的な施策と客観的な指標

講ずべき施策に関する基本的方向に沿って具体的な施策を記載するとともに、重要業績評価指標（KPI※2）を設定しています。

KPIは、KGIを実現するために必要な「取組の実施状況」や「行動の変化」を測る指標です。「KGIの達成に資するKPI」というロジックで設定し、KGIを「成果のゴール」とすれば、KPIは「成果へ至る過程（プロセス）」を示すものです。

■ KGI・KPIの位置付け



※1 KGI … Key Goal Indicator の略称。目標を達成するための指標。

※2 KPI … Key Performance Indicator の略称。施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標。

第4 目標設定と効果検証の仕組み

「まち・ひと・しごと創生」においては、若者や女性への支援、そしてまちづくりまで多岐にわたる分野について、横断的に取り組んでいくことが求められています。そのため、事業の推進に当たっては、行政のみならず、市民や事業者、関係者等がそれぞれの役割と連携のもとで協働により取り組んでいく必要があります。

計画の進捗状況については、基本目標及び施策ごとにそれぞれ目標を設けるとともに、評価・検証し、必要に応じて取組内容を見直すPDCAサイクルを重視して、その実効性を高めます。

	目標の設定内容	効果検証時期	効果検証の方法
基本 目標	重要目標達成指標（KGI）	計画期間 終了後	有識者等による外部評価 を経て、必要に応じて戦 略の見直しを行う。
施策	重要業績評価指標（KPI） ※ 検証による見直しもあり得る	毎年	

第5 基本目標及び講ずべき施策に関する基本的方向

第3期市総合戦略では、人口減少と地域経済縮小を克服するための有効な施策として、次のとおり基本目標（プロジェクト）を設定しました。

Ⅰ 基本目標（プロジェクト）の体系

“住んでみよう・住み続けよう”秦野みらいづくりプロジェクト

プロジェクト1 暮らしづくり プロジェクト	① 生き生きと健康で暮らせる環境づくりの推進 ② 生きがいを持って生涯活躍できるまちづくりの推進 ③ 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進 ④ 暮らしをとりまく脅威から市民を守る交通安全・防犯対策の推進	横断プロジェクト 観光、体験、交流等の推進により、「また行ってみよう」「何度でも行ってみよう」と感じる「関係人口」「交流人口」の輪を拡大し、その積み重ねによって本市とのつながりを強め、魅力を感じ、暮らしやすさを実感することで、「住みたい」「働きたい」につなげ、地域経済の活性化と、移住・定住人口の増加につなげます。
プロジェクト2 住みやすいまちづくり プロジェクト	① 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進 ② 秦野で結婚、子育てしてよかったと思える環境づくりの推進 ③ 女性の活躍と多様な働き方の推進 ④ 次代を担う「はだのっ子」の学びと成長を支える教育の推進 ⑤ 安心で快適な学校環境づくりの推進	
プロジェクト3 表丹沢魅力づくり プロジェクト	① 「面白い・楽しい 表丹沢(OMOTAN)」のブランド化の推進 ② 地域資源の魅力を高め、巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりの推進 ③ 地域が主体となった表丹沢ならではの体験機会の提供	
プロジェクト4 小田急線4駅周辺の にぎわい創造 プロジェクト	① 各駅の色や魅力を生かしたにぎわい創造の推進 ② にぎわいが持続する中心市街地づくりの推進 ③ 各駅間を結び、人の流れを生み出す取組の推進	
プロジェクト5 新東名246号バイ パス最大活用 プロジェクト	① 地域特性を生かした企業誘致の推進 ② 人・モノ・交流を支えるネットワーク形成の推進 ③ 国道246号バイパス(厚木秦野道路)早期全線事業化・整備の促進 ④ 渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組の推進	
プロジェクト6 新たな「はだの」創造 プロジェクト	① 豊かな自然を生かした「ゼロカーボンシティはだの」の実現 ② 水とみどりを守り・育む自然共生の推進 ③ 暮らしの利便性を高めるデジタル化の推進 ④ 市民力・地域力・職員力を高める市役所改革の推進	

2 基本目標（プロジェクト）単位の具体的な取組・指標設定

プロジェクト1

健やかで安全・安心な暮らしづくりプロジェクト

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域は、医療機関が充実している」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域は、防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

- 特定健康診査受診率 ● 平均自立期間 ● 要介護認定率 ● 個別避難計画作成率
- 秦野警察署管内人身交通事故発生件数(年間) ● 就労による生活保護からの自立世帯数(年間)
- 秦野警察署管内刑法犯認知件数(年間)

具体的な取組・重要業績評価指標(KPI)

1 生き生きと健康で暮らせる環境づくりの推進

心身共に健康で安心して暮らせるよう、疾病予防、健康増進を進めるとともに、地域医療の充実・強化を図りながら、健康長寿に向けた取組を推進します。

《主な取組》

疾病の早期発見及び予防の推進【111】／高齢者予防接種の実施【111】／休日夜間急患診療所等の移転・再整備【113】など

《KPI(重要業績評価指標)》

健康ポイントラリー応募者数／未病センター健康測定会及び出張未病測定会の参加者数／健康づくりを担うボランティアの活動回数／市内の就業看護職員数

2 生きがいを持って生涯活躍できるまちづくりの推進

誰もが住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるよう、地域における人と人とのつながりを大切に、共に支えあうまちづくりを推進します。

《主な取組》

包括的な支援の充実【121】／保健福祉センターの機能強化と設備等の更新【121】／地域住民等の支えあいによる生活支援の充実【122】／障害者の地域生活支援拠点機能の充実【123】／生活困窮者等の自立支援【124】など

《KPI(重要業績評価指標)》

地域共生支援センターが受けた相談のうち、解決に結び付いた割合／住民主体の通いの場への高齢者の参加者数／障害児の計画相談支援利用率

3 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進

災害に強いまちづくりを実現するため、市民・事業者・行政が一体となった安全・安心なまちづくりを推進します。

《主な取組》

地域防災体制の強化【341】／土砂災害対策の推進【341】／急傾斜地崩壊対策の推進【341】など

《KPI(重要業績評価指標)》

防災講演会等の参加者数／消防団員数／管理不全空家の状態が改善された割合／基幹管路の耐震化率

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策（節）番号を示す。

健やかで安全・安心な暮らしづくりプロジェクト(つづき)

4 暮らしをとりまく脅威から市民を守る交通安全・防犯対策の推進

交通事故や犯罪を未然に防ぐまちづくりを実現するため、市民、事業者、行政が一体となった地域力を強化する取組を推進します。

《主な取組》

通学路の安全対策の強化【344】／地域防犯活動の推進【343】／防犯カメラ・防犯灯の充実【343】など

《KPI(重要業績評価指標)》

交通安全教室の参加者数／消費生活に係る講座の満足度／防犯研修会の参加者数

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策（節）番号を示す。

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、教育環境(小中高校)が整っている」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

- 保育所待機児童数
- 平均正答率(全国学力・学習状況調査における集計値)

基本的方向・重要業績評価指標(KPI)

1 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進

母子保健の充実により、安心して妊娠・出産ができる環境づくりを推進します。

《主な取組》

妊婦健康診査の費用助成拡大【131】／産後ケア事業の拡充【131】など

《KPI(重要業績評価指標)》

育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っている保護者の割合(4か月児健康診査時調査)／ゆったりとした気分でもとも過ごせる時間がある母親の割合(1歳6か月児健康診査時調査)

2 秦野で結婚、子育てして良かったと思える環境づくりの推進

安心して子どもを産み育てることができ、子育てに喜びを感じることができる環境づくりを推進します。

《主な取組》

待機児童・保留児童対策の推進【131】／子ども誰でも通園制度の本格実施【131】／こどもの安全・安心な居場所づくり【132】／5歳児健康診査の実施【131】／子育て世帯の相談窓口の拡充【133】など

《KPI(重要業績評価指標)》

こどもの居場所づくりに関する意見交換会の開催回数／要保護児童等に対する個別ケース検討会議の開催割合／若者の自立・就職の相談から社会参加につながった割合／ひとり親家庭の保護者の資格取得後の就職状況

3 女性の活躍と多様な働き方の推進

女性の「働きがい」・「働きやすさ」を向上し、仕事と子育ての両立を目指す子育て世帯への支援などにより、多様な人材が活躍できる環境づくりを推進します。

《主な取組》

男性の育児参加を促す取組の推進【131】／ひとり親家庭等の自立支援の拡充【133】／子育て世帯就職相談会の実施【432】など

《KPI(重要業績評価指標)》

多様な人材を対象とした企業との相談・交流の機会(年間)／審議会等における女性委員の登用率

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

女性と子どもが住みやすいまちづくりプロジェクト(つづき)

4 次代を担う「はだのっ子」の学びと成長を支える教育の推進

育ちや学びの連続性を意識した一貫教育や食育の推進、新たな学びのスタイルの構築などにより、学力向上と豊かな人間性を育む環境づくりを推進します。

《主な取組》

「はだのメソッド」による一貫教育の推進【211】／確かな学力の定着・向上【211】／共に学び共に育つインクルーシブ教育の推進【211】など

《KPI(重要業績評価指標)》

児童生徒が1か月に1冊以上本を読む割合／「教職員アンケート」において「働きやすい職場」と感じている教員の割合及び「仕事にやりがいがある」と感じている教員の割合／不登校児童生徒に対して専門機関等と連携した支援が行われている割合／「課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいたか」の質問に対して、「当てはまる」又は「どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査における集計値)

5 安心で快適な学校環境づくりの推進

教育環境の安全・安心、快適性を確保するための環境づくりの推進及び質の充実を図ります。

《主な取組》

学校施設の維持管理【213】／学校体育館等への空調設備の導入【213】など

《KPI(重要業績評価指標)》

学校体育館への空調設備導入の進捗率

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

- 丹沢表尾根年間観光客数
- 表丹沢(OMOTANロゴマーク含む)の認知度

具体的な取組・重要業績評価指標(KPI)

1 「面白い・楽しい 表丹沢(OMOTAN)」のブランド化の推進

表丹沢ブランドを象徴するロゴマーク「OMOTAN」を旗印に、「都心から近い山岳・里山アクティビティの聖地」としてのブランド化を推進します。

《主な取組》

表丹沢ツーリズムの推進【421】／OMOTANインスタグラムを活用した魅力発信【421】など

《KPI(重要業績評価指標)》

OMOTANインスタグラムのリーチ率(キャンペーン等の投稿を除く、1投稿当たり)／表丹沢ツーリズムの体験満足度

2 地域資源の魅力を高め、巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりの推進

表丹沢に点在する施設を多様な活動を支える拠点として位置付け、新たな交流や活動をもたらす場所としての機能を高めるとともに、施設間の連携向上を図るアクセス道路の整備を進め、人々の巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりを推進します。

《主な取組》

交通環境の快適性向上(周辺市道の整備)【411】／表丹沢の魅力を支える拠点の連携(自然観察の森・緑水庵、表丹沢野外活動センター、田原ふるさと公園、はだの丹沢クライミングパーク等)【421】など

《KPI(重要業績評価指標)》

緑水庵の利用者数／表丹沢野外活動センター年間利用者数／田原ふるさと公園ふるさと伝承館年間来客者数／はだの丹沢クライミングパークの年間来場者数

3 地域が主体となった表丹沢ならではの体験機会の提供

資源の磨き上げだけでなく、表丹沢の「本物の魅力」を見つけ出すための魅力ある体験コンテンツの提供を推進します。

《主な取組》

観光農業の推進【322】／森林セラピーの推進【332】／OMOTANガイドの活用【421】など

《KPI(重要業績評価指標)》

観光ボランティアによる「企画ガイド」年間参加者数／OMOTANガイドの活動回数

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

- 小売業の年間商品販売額

具体的な取組・重要業績評価指標(KPI)

1 各駅の特徴や魅力を生かしたにぎわい創造の推進

地域住民、事業者、企業、学生など、まちに関わる様々な主体が参画する「にぎわい創造懇話会」を駅ごとに設置し、将来のまちづくりに対する思いやアイデアを共有し、形にすることで、駅周辺のにぎわい創造を推進します。

《主な取組》

特色と魅力を生かした各駅周辺のにぎわいづくり活動の実施【442】／にぎわいづくり活動を後押しする補助金の創設【442】など

《KPI(重要業績評価指標)》

鶴巻温泉年間観光客数／弘法の里湯年間利用者数

2 にぎわいが持続する中心市街地づくりの推進

秦野駅北口周辺を対象とした中心市街地の活性化に向けて、多世代交流施設の整備と商業・業務系施設の誘致を進め、新たなにぎわいの創出に取り組みます。

《主な取組》

出会いや学びを育む多世代交流施設の整備【411】／商業・業務系施設の誘致に向けた整備【411】／県道705号の整備促進、市道25号線の整備【411】など

《KPI(重要業績評価指標)》

中心市街地における通行者・滞在者数(駅前広場、県道705号、水無川沿い(北側)、県道704号、片町通り(四ツ角側)、片町通り(五十嵐商店側)、水無川沿い(南側)において、平日及び休日の各地点で3分間に通行した人数の平均の合計値)／中心市街地営業店舗数(秦野市中心市街地活性化基本計画で定める計画区域内の主要な通りの店舗を対象とする)／交流創出事業の実施回数

3 各駅間を結び、人の流れを生み出す取組の推進

弘法山公園、文化財、桜、湧水などの地域資源を生かした登山やハイキング、まち歩きによる誘客を促進し、各駅周辺のにぎわい創造を推進します。

《主な取組》

弘法山公園周辺の活性化【421】／歴史や湧水、文化、桜並木などの地域資源を生かしたまち歩きが楽しめる環境づくり【421】など

《KPI(重要業績評価指標)》

電子地域通貨OMOTANコインの加盟店舗数／弘法山公園年間観光客数／震生湖年間観光客数／頭高山年間観光客数／商店街販売促進事業の補助件数(現状値(令和6年度)以降の累計)

(注) 《主な取組》の墨付き括弧(【】)内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

- 個人経営以外の製造業の事業所の製造品出荷額等(年間)
- 市内就業率

具体的な取組・重要業績評価指標(KPI)

1 地域特性を生かした企業誘致の推進

新東名高速道路等のネットワークや地域特性を生かした雇用の創出につながる企業を誘致するとともに、地域経済の活性化に向けた取組を推進します。

《主な取組》

地域資源を生かした優良企業の誘致【431】など

《KPI(重要業績評価指標)》

特定創業支援等事業の受講者数(現状値(令和6年度)以降の累計)/企業立地サポート支援事業者数(年間)

2 人・モノ・交流を支えるネットワーク形成の推進

秦野丹沢スマートインターチェンジを起点として産業拠点や物流ネットワークを形成するとともに、経済の発展及び地域活性化に向けた取組を推進します。

《主な取組》

都市計画道路菩提横野線と矢坪沢水路の一体的整備【411】/新東名高速道路周辺市道の再整備【411】など

《KPI(重要業績評価指標)》

都市計画道路菩提横野線の整備状況

3 国道246号バイパス(厚木秦野道路)早期全線事業化・整備の促進

県や周辺自治体と連携し、国道246号バイパスの未事業化区間の早期事業化及び事業化区間の整備促進を図ります。

《主な取組》

未事業化区間の国への要望活動の推進【411】/事業化区間における国の地元調整などを積極的支援【411】など

《KPI(重要業績評価指標)》

早期全線事業化・整備の促進に係る要望回数

4 渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組の推進

渋沢丘陵周辺土地利用構想(仮称)に基づき、渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組を進めます。

《主な取組》

構想に基づいた土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組【411】など

《KPI(重要業績評価指標)》

にぎわい創出事業の実施事業数/新たな道路網の具現化に向けた県等との勉強会等の実施回数

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

重要目標達成指標(KGI)

定性的KGI(ウェルビーイング指標)

- 「暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい」と感じる人の割合
- 「暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う」と感じる人の割合

定量的KGI(客観的指標)

- 第2期はだの行政サービス改革基本方針実行計画の達成状況
- 市域全体の二酸化炭素排出量削減率(2013年度比) ● 監視基準井戸の地下水位
- 河川的环境基準適合率

基本的方向・重要業績評価指標(KPI)

1 豊かな自然を生かした「ゼロカーボンシティはだの」の実現

森林里山をはじめとする、秦野が誇る豊かな自然を生かした「2050年カーボンニュートラルの実現」に向けた取組を推進します。

《主な取組》

バイオマスの活用の推進【312】／再生可能エネルギーの活用の推進【312】／ゼロカーボンシティの実現に向けた補助金の創設【312】など

《KPI(重要業績評価指標)》

エコ通勤デーにおける二酸化炭素削減量／はだのエコスクールの実施回数(年間)／秦野市役所における二酸化炭素排出量削減率(2013年度比)

2 水とみどりを守り・育む自然共生の推進

市民共有の財産である水とみどりを守り育て、生かすことにより、恵まれた自然環境と共生したまちづくりを推進します。

《主な取組》

日本一おいしい秦野名水の保全・利活用【313】／森林資源活用拠点の整備【331】など

《KPI(重要業績評価指標)》

くずはの家における自主事業等の実施回数／秦野名水入門講座の実施(参加者)数(累計)／環境ウォーク(河川清掃)の実施回数／森林整備による素材生産量(年間)／森林づくり事業への市民参加者数／里地里山保全再生活動等による里山整備面積

3 暮らしの利便性を高めるデジタル化の推進

誰もが安全・安心して充実した生活を送れるよう、行政のデジタル化を推進し、市民が必要な時にスムーズにサービスを受けられる環境づくりを推進します。

《主な取組》

フロントヤード(窓口業務)改革の推進【524】／各種手続きのオンライン化の推進【524】／AIやRPA等の活用による業務効率化の推進【524】など

《KPI(重要業績評価指標)》

はだのDX推進計画の達成状況／AIやRPA等の導入により削減された職員の事務作業時間(年間)

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

4 市民力・地域力・職員力を高める市役所改革の推進

職員の能力向上と意識改革を図るとともに、民間活力や多様な人材を生かした協働を推進し、市民力・地域力・職員力が発揮される市役所運営を進めます。

《主な取組》

広聴活動の充実【512】/デジタル人材の育成【521】/民間活力の導入などによる改革の推進【522】など

《KPI(重要業績評価指標)》

職員の人事評価結果上位(70点以上)及び下位(59点以下)区分の割合/「わたしの提案」制度への参加者数

(注) 《主な取組》の墨付き括弧〔 〕内の数字は、総合計画後期基本計画の基本施策(節)番号を示す。

3 基本目標（プロジェクト）単位の指標一覧

	指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
プロジェクト1 健やかで安全・安心な暮らしづくりプロジェクト				
重要目標達成指標(KGI)～定量的KGI(客観的指標)～				
	特定健康診査受診率	35.5%	39.0%	40.0%
	平均自立期間	男性80.2歳 女性83.4歳	男性80.6歳 女性83.6歳	男性80.8歳 女性83.7歳
	要介護認定率	15.5%	17.0%	18.0%
	個別避難計画作成率	2.2%	60.0%	80.0%
	秦野警察署管内人身交通事故発生件数(年間)	282件	260件	250件
	就労による生活保護からの自立世帯数(年間)	27世帯	38世帯	40世帯
	秦野警察署管内刑法犯認知件数(年間)	621件	570件	550件
重要業績評価指標(KPI)				
1 生き生きと健康で暮らせる環境づくりの推進				
	健康ポイントラリー応募者数	302人	350人	390人
	未病センター健康測定会及び出張未病測定会の参加者数	840人	850人	860人
	健康づくりを担うボランティアの活動回数	66回	68回	70回
	市内の就業看護職員数	1,507人	1,510人	1,512人
2 生きがいを持って生涯活躍できるまちづくりの推進				
	地域共生支援センターが受けた相談のうち、解決に結び付いた割合	93.0%	97.0%	99.0%
	住民主体の通いの場への高齢者の参加者数	8,714人	8,900人	9,000人
	障害児の計画相談支援利用率	46.6%	50.0%	52.0%
3 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進				
	防災講演会等の参加者数	2,914人	40,000人	41,000人
	消防団員数	358人	374人	382人
	管理不全空家の状態が改善された割合	63.0%	72.0%	75.0%
	基幹管路の耐震化率	55.9%	68.1%	71.5%
4 暮らしをとりまく脅威から市民を守る交通安全・防犯対策の推進				
	交通安全教室の参加者数	12,444人	12,520人	12,560人
	消費生活に係る講座の満足度	93.8%	96.0%	97.0%
	防犯研修会の参加者数	341人	580人	700人
プロジェクト2 女性とこどもが住みやすいまちづくりプロジェクト				
重要目標達成指標(KGI)～定量的KGI(客観的指標)～				
	保育所等待機児童数	0人	0人	0人
	平均正答率(全国学力・学習状況調査における集計値)	56.7% (全国平均 60.4%)	全国平均	全国平均 以上
重要業績評価指標(KPI)				
1 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進				
	育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っている保護者の割合(4か月児健康診査時調査)	63.9%	80.0%	90.0%
	ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある母親の割合(1歳6か月児健康診査時調査)	80.3%	85.5%	87.5%

	指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
プロジェクト2 女性と子どもが住みやすいまちづくりプロジェクト(つづき)				
重要業績評価指標(KPI)				
2 秦野で結婚、子育てして良かったと思える環境づくりの推進				
	こどもの居場所づくりに関する意見交換会の開催回数	4回	2回	2回
	要保護児童等に対する個別ケース検討会議の開催割合	38.0%	50.0%	55.0%
	若者の自立・就職の相談から社会参加につながった割合	25.9%	30.0%	30.0%
	ひとり親家庭の保護者の資格取得後の就職状況	100%	100%	100%
3 女性の活躍と多様な働き方の推進				
	多様な人材を対象とした企業との相談・交流の機会(年間)	3回	4回	5回
	審議会等における女性委員の登用率	26.0%	40.0%	40.0%
4 次代を担う「はだのっ子」の学びと成長を支える教育の推進				
	児童生徒が1か月に1冊以上本を読む割合	71.5%	77.0%	82.0%
	「教職員アンケート」において「働きやすい職場」と感じている教員の割合及び「仕事にやりがいがある」と感じている教員の割合	—	80%以上	80%以上
	不登校児童生徒に対して専門機関等と連携した支援が行われている割合	59.5%	70.0%	80.0%
	「課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいたか」の質問に対して、「当てはまる」又は「どちらかと言えば当てはまる」と回答した児童生徒の割合(全国学力・学習状況調査における集計値)	77.7%	81.0%	84.0%
5 安心して快適な学校環境づくりの推進				
	学校体育館への空調設備導入の進捗率	—	45.5%	100%
プロジェクト3 表丹沢魅力づくりプロジェクト				
重要目標達成指標(KGI) ～定量的KGI(客観的指標)～				
	丹沢表尾根年間観光客数	871,000人	924,000人	952,000人
	表丹沢(OMOTANロゴマーク含む)の認知度	65.5%	73.5%	77.5%
重要業績評価指標(KPI)				
1 「面白い・楽しい表丹沢(OMOTAN)」のブランド化の推進				
	OMOTANインスタグラムのリーチ率(キャンペーン等の投稿を除く、1投稿当たり)	35.0%	37.0%	38.0%
	表丹沢ツーリズムの体験満足度	—	74.0% (R9値)	82.0% (R11値)
2 地域資源の魅力を高め、巡り・集い・滞在を促す仕組みづくりの推進				
	緑水庵の利用者数	2,019人	3,000人	3,400人
	表丹沢野外活動センター年間利用者数	13,000人	14,200人	14,800人
	田原ふるさと公園ふるさと伝承館年間来客者数	72,356人	76,960人	80,000人
	はだの丹沢クライミングパークの年間来場者数	26,991人	28,000人	30,000人
3 地域が主体となった表丹沢ならではの体験機会の提供				
	観光ボランティアによる「企画ガイド」年間参加者数	873人	945人	983人
	OMOTANガイドの活動回数	36回	48回	52回

	指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
プロジェクト4 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト				
重要目標達成指標(KGI)～定量的KGI(客観的指標)～				
	小売業の年間商品販売額	1,279億円 (R2値)	1,426億円	1,469億円
重要業績評価指標(KPI)				
1 各駅の特徴や魅力を生かしたにぎわい創造の推進				
	鶴巻温泉年間観光客数	195,000人	207,000人	213,000人
	弘法の里湯年間利用者数	179,000人	180,600人	181,400人
2 にぎわいが持続する中心市街地づくりの推進				
	中心市街地における通行者・滞在者数(駅前広場、県道705号、水無川沿い(北側)、県道704号、片町通り(四ツ角側)、片町通り(五十嵐商店側)、水無川沿い(南側)において、平日及び休日の各地点で3分間に通行した人数の平均の合計値)	平日66人 休日57人	平日99人 休日90人	平日108人 休日98人
	中心市街地営業店舗数(秦野市中心市街地活性化基本計画で定める計画区域内の主要な通りの店舗を対象とする)	150店舗	153店舗	154店舗
	交流創出事業の実施回数	34回	94回	109回
3 各駅間を結び、人の流れを生み出す取組の推進				
	電子地域通貨OMOTANコインの加盟店舗数	548店舗	850店舗	900店舗
	弘法山公園年間観光客数	501,000人	533,000人	549,000人
	震生湖年間観光客数	43,000人	51,000人	57,000人
	頭高山年間観光客数	10,000人	12,200人	13,400人
	商店街販売促進事業の補助件数(現状値(令和6年度)以降の累計)	23件	119件	169件
プロジェクト5 新東名・246号バイパス最大活用プロジェクト				
重要目標達成指標(KGI)～定量的KGI(客観的指標)～				
	個人経営以外の製造業の事業所の製造品出荷額等(年間)	4,647億円	5,860億円	5,893億円
	市内就業率	51.0% (R2値)	—	52.3%
重要業績評価指標(KPI)				
1 地域特性を生かした企業誘致の推進				
	特定創業支援等事業の受講者数(現状値(令和6年度)以降の累計)	39人	195人	273人
	企業立地サポート支援事業者数(年間)	—	3件	3件
2 人・モノ・交流を支えるネットワーク形成の推進				
	都市計画道路菩提横野線の整備状況	6.5%	70.8%	90.1%
3 国道246号バイパス(厚木秦野道路)早期全線事業化・整備の促進				
	早期全線事業化・整備の促進に係る要望回数	4回	4回	4回
4 渋沢丘陵周辺の土地利用及び新たな道路網の具現化に向けた取組の推進				
	にぎわい創出事業の実施事業数	5事業	8事業	10事業
	新たな道路網の具現化に向けた県等との勉強会等の実施回数	3回	3回	3回

	指標名	現状値 令和6年度	中間値 令和10年度	目標値 令和12年度
プロジェクト6 新たな「はだの」創造プロジェクト				
重要目標達成指標(KGI) ～定量的KGI(客観的指標)～				
	第2期はだの行政サービス改革基本方針実行計画の達成状況	—	70.0%	100%
	市域全体の二酸化炭素排出量削減率(2013年度比)	26.7% (R5値)	39.5%	46.0%
	監視基準井戸の地下水位	122.6m	122.2m	122.2m
	河川の環境基準適合率	100%	100%	100%
重要業績評価指標(KPI)				
1 豊かな自然を生かした「ゼロカーボンシティはだの」の実現				
	エコ通勤デーにおける二酸化炭素削減量	71トン	71トン	71トン
	はだのエコスクールの実施回数(年間)	108回	108回	108回
	秦野市役所における二酸化炭素排出量削減率(2013年度比)	40.3%	46.0%	50.0%
2 水とみどりを守り・育む自然共生の推進				
	くずはの家における自主事業等の実施回数	104回	104回	104回
	秦野名水入門講座の実施(参加者)数(累計)	1講座 (35人)	13講座 (320人)	20講座 (500人)
	環境ウォーク(河川清掃)の実施回数	3回	6回	6回
	森林整備による素材生産量(年間)	5,239m³	5,300m³	5,500m³
	森林づくり事業への市民参加者数	459人	600人	700人
	里地里山保全再生活動等による里山整備面積	30.69ha	32.00ha	34.00ha
3 暮らしの利便性を高めるデジタル化の推進				
	はだのDX推進計画の達成状況	64.0%	73.0%	80.0%
	AIやRPA等の導入により削減された職員の事務作業時間(年間)	3,108時間	15,400時間	20,000時間
4 市民力・地域力・職員力を高める市役所改革の推進				
	職員の人事評価結果上位(70点以上)及び下位区分(59点以下)の割合	上位15.4% 下位2.1%	上位20.0% 下位1.5%	上位20.0% 下位1.5%
	「わたしの提案」制度への参加者数	581件	620件	640件